

第5回
上田市議会報告会
平成27年10月19日(月)～23日(金)

配布資料



上田市議会

目 次

1	市議会のしくみ	2 ページ
2	上田市議会議員名簿	4 ページ
3	総務文教委員会活動報告	6 ページ
4	産業水道委員会活動報告	8 ページ
5	厚生委員会活動報告	10 ページ
6	環境建設委員会活動報告	12 ページ
7	議会機能強化特別委員会活動報告	14 ページ
8	議会広報特別委員会活動報告	16 ページ
9	請願・陳情の審査	18 ページ
10	平成26年度議会報告会でのご意見等	19 ページ

表紙写真の紹介

表紙の写真は過去1年間の議会だよりの表紙に掲載された写真です。

自然と文化溢れる上田市の季節ごとの魅力を議会広報特別委員会の委員が用意し、市民の皆様にお伝えしています。

左上から時計回りに

出荷最盛期の塩田地区のぶどう

議会だより 47号（平成27年11月1日号）掲載

信濃国分寺駅前のイルミネーション

議会だより 49号（平成27年2月1日号）掲載

富士見台自治会のこいのぼり

議会だより 50号（平成27年5月1日号）掲載

鮎の塩焼き

議会だより 51号（平成27年8月1日号）掲載

市議会のしくみ

市議会は、市民の直接選挙により選ばれた議員で構成されます。

市民全体を代表する機関として、市の最終的な意思を決定するとともに、執行機関を監視するという大切な役割を持っています。

市長をはじめとする「執行機関」は、よりよい市政運営のためにいろいろな施策を立案し実行します。これに対し、市議会は「議決機関」と呼ばれ、市長の立案した事柄について意見を述べ、審査及び議決し、最終的な上田市の意思を決定します。

市長と議員が、教育や福祉あるいは産業振興といった市民生活に関係ある事項について真剣に検討を行う市議会は、市民の声を行政に反映させる場であるといえます。

市議会議員

市議会議員は、住民全体の代表である非常勤の特別職公務員です。

市政の各種課題の解決に向けて市民の声をくみとり、これを市政に反映させる一方、市政の動きや議会の活動について市民に知らせる使命を帯びています。

議長と副議長

議長と副議長は、議員の中から選挙されます。

議長は、議会の代表者であり、会議を円滑に運営するほか、議会全体の事務を処理するなどの権限を持っています。

副議長は、議長が病気などで職務をとれない場合に代行します。

会派

会派とは、同じような考えを持った議員の集まりで、議会活動において自分たちの考えを会派の意見としてより強く打ち出すことができます。

上田市議会は、国会と同様に会派制をとっており、3人以上の議員により会派を結成することができます。

本会議と委員会

議員全員が議場に集まって開く会議が本会議です。この本会議の議決がなければ、条例や予算などは法的な効力を生じません。

委員会は、市の事務を効率的かつ専門的に審査するため分野別に分担して議案などを審査し、本会議に報告します。委員会は、本会議の予備審査機関として重要な役割をもっています。

常任委員会

委員会名(定数)	所管事項
総務文教委員会 (8人)	秘書課、政策企画部、総務部、財政部、教育委員会、会計課、選挙管理委員会公平委員会、監査委員及び固定資産評価審査委員会に関すること。 他の委員会に属さないこと。
産業水道委員会 (7人)	商工観光部、農林部、農業委員会、上下水道局に関すること。
厚生委員会 (7人)	福祉部、福祉事務所、健康こども未来部に関すること。
環境建設委員会 (8人)	市民参加協働部、生活環境部、都市建設部、消防部に関すること。

議会運営委員会

議会運営委員会 (8人)	議会の運営及び議長の諮問に関すること。
-----------------	---------------------

特別委員会

	必要に応じて議会の議決により設置されます。 議決された特定の事項についてのみ審査し、審査が終了した時点で消滅します。
--	---

議会のすすめ方

議案の提案説明

市長 又は
議員 から提案



議案質疑

議案付託

本会議

議決



議案に対する疑問点を解決したら、各委員会に審査をまかせます。

委員長報告

一般質問



議案に関係なく行政全般について所信をたずることができます。

議案審査

委員長



委員会

請願と陳情

市議会では、市民のみなさんの要望などを請願や陳情という形で受け付けています。

提出された請願や陳情は、内容を審査し、採択(とりあげる)か不採択(とりあげない)かを決定します。紹介議員の必要な請願は、地方自治法に基づき議案と同様に本会議で議決します。陳情は、委員会審査にとどめますが、請願に準じた扱いをしています。

上田市議会議長 様

年月日

提出者 住所・氏名



紹介議員署名・記名



〇〇〇〇〇を求める請願

請願の趣旨

書式例

上田市議会議長 様

年月日

提出者 住所・氏名



〇〇〇〇〇を求める陳情

陳情の趣旨

上田市議会議員名簿

議席	氏名	ふりがな	役職	常任委員会	会派	自治会等	自宅電話
1	林和明	はやしかずあき		厚生	新生会	川辺町	75-5583
2	佐藤論征	さとうのりゆき		環境建設	新生会	真田	72-5666
3	山田英喜	やまだひでき		産業水道	創始会	富士見台	71-2822
4	成瀬拓	なるせたく		厚生	日本共産党	材木町	27-2771
5	松尾卓	まつおたかし		環境建設	公明党	下本入	85-0747
6	小坂井二郎	こさかいじろう		産業水道	上田新風会	中之条	23-2582
7	金子和夫	かねこかずお		総務文教	新生会	石井	35-0453
8	土屋勝浩	つちやかつひろ		厚生	新生会	長島	24-3344
9	松山賢太郎	まつやまけんたろう		産業水道	新生会	染屋	22-5452
10	井沢信章	いざわのぶあき	監査委員	総務文教	新生会	越戸	31-2237
11	松井幸夫	まついゆきお		産業水道	創始会	七ヶ	85-3420
12	宮下省二	みやしたしょうじ		総務文教	創始会	諏訪形	22-6415
13	原栄一	はらえいいち		環境建設	創始会	大屋	35-0147
14	池田総一郎	いけだそういちろう		総務文教	創始会	上本郷	38-2960
15	古市順子	ふるいちじゅんこ		環境建設	日本共産党	竹室	72-3261
16	金沢広美	かなざわひろみ		産業水道	公明党	岩清水	27-5102
17	三井和哉	みついかずや		総務文教	上田新風会	岡保	73-2546
18	下村栄	しもむらさかえ	議長		新生会	腰越	42-5397
19	西沢逸郎	にしざわいつろう		総務文教	新生会	城北	090-2473-1571
20	安藤友博	あんどうともひろ		産業水道	新生会	塩田新町	38-9080
21	尾島勝	おじまさる		環境建設	新生会	久保林	36-2641
22	土屋陽一	つちやよういち		厚生	新生会	新田	22-9461
23	佐藤清正	さとうきよまさ		厚生	創始会	中丸子	42-0784
24	小林隆利	こばやしかとし		厚生	創始会	鈴子	38-4185
25	南波清吾	なんばせいご		環境建設	創始会	下室賀	31-3286
26	久保田由夫	くぼたよしお		総務文教	日本共産党	町組	42-6361
27	渡辺正博	わたなべまさひろ		産業水道	日本共産党	下之郷	38-4452
28	半田大介	はんだだいすけ		総務文教	公明党	保野	38-0162
29	池上喜美子	いけがみきみこ	副議長	厚生	公明党	踏入	25-3360
30	深井武文	ふかいたけふみ		環境建設	上田新風会	辰ノ口	42-5830

は委員長、 は副委員長

会派別議員名簿

会派名	所属議員
新生会	林 和 明 金子 和 夫 松山 賢 太 郎 下 村 栄 安 藤 友 博 土 屋 陽 一 佐 藤 論 征 土 屋 勝 浩 井 沢 信 章 西 沢 逸 郎 尾 島 勝
創始会	山 田 英 喜 宮 下 省 二 池 田 総 一 郎 小 林 隆 利 松 井 幸 夫 原 栄 一 佐 藤 清 正 南 波 清 吾
日本共産党	成 瀬 拓 久 保 田 由 夫 渡 辺 正 博 古 市 順 子
公明党	松 尾 卓 半 田 大 介 池 上 喜 美 子 金 沢 広 美
上田新風会	小 坂 井 二 郎 深 井 武 文 三 井 和 哉

は代表、 は代表代理

上田市議会議員名簿

常任委員会委員表

総務文教委員会	委員名	
	金子和夫	井沢信章
	宮下省二	池田総一郎
	三井和哉	西沢逸郎
	久保田由夫	半田大介

産業水道委員会	委員名	
	山田英喜	小坂井二郎
	松山賢太郎	松井幸夫
	金沢広美	安藤友博
	渡辺正博	

厚生委員会	委員名	
	林和明	成瀬拓
	土屋勝浩	土屋陽一
	佐藤清正	小林隆利
	池上喜美子	

環境建設委員会	委員名	
	佐藤論征	松尾卓
	原栄一	古市順子
	尾島勝	南波清吾
	深井武文	

は委員長、 は副委員長

議会運営委員会委員表

会派名	委員名
新生会	土屋勝浩 松山賢太郎 井沢信章
創始会	佐藤清正 南波清吾
日本共産党	古市順子
公明党	金沢広美
上田新風会	三井和哉

は委員長、 は副委員長

特別委員会委員表

1 議会広報特別委員会

会派名	委員
新生会	林和明 金子和夫 松山賢太郎
創始会	山田英喜 原栄一 池田総一郎
日本共産党	渡辺正博
公明党	半田大介
上田新風会	小坂井二郎

は委員長、 は副委員長

2 議会機能強化特別委員会

会派名	委員
新生会	佐藤論征 土屋勝浩 西沢逸郎
創始会	松井幸夫 宮下省二 佐藤清正
日本共産党	成瀬拓
公明党	池上喜美子
上田新風会	三井和哉

総務文教委員会からの報告

1 総務文教委員会の構成



(左上から) 宮下省二委員 三井和哉委員 西沢逸郎委員 久保田由夫委員
金子和夫委員 池田総一郎委員長 半田大介副委員長 井沢信章委員

2 総務文教委員会の主な仕事

市政の総合施策の企画及び調整に関すること
行政組織その他一般行政に関すること
予算その他財務に関すること
教育行政に関すること

3 重点的に取り組んでいる主な活動

(1) 行政視察

視察地	時期	視察項目
埼玉県川越市	H27.7.28	「子ども大学 かわごえ」
福島県郡山市	H27.7.29	「シティプロモーション事業」
山形県山形市	H27.7.30	「山形市総合スポーツセンター」

(2) 懇談会

懇談団体	時期	懇談内容
長野県教組 上小支部	H27.1.16	上田市内の小中学校における教育課題と 県教組からの要望事項

(3) 所管事務調査

聞き取り対象	時期	調査内容
政策企画部 交通政策課	H27.5.12	上田市の交通政策課題について
財政部 契約管財課	H27.5.12	上田市の入札方法について

(4) 上田市に提出した平成 26 年度一般会計決算認定における附帯意見

9 月定例会の決算審査において 2 回の委員間討議を行い、次の 3 つの項目について、委員会として附帯意見を付しました。

市有財産の利活用が円滑に進むよう、資産台帳整備による実態把握及び利活用の仕分け並びに売却、賃貸等の実行体制の整備に取り組むこと。

新たに有権者となった満 18 歳から 19 歳の市民への十分な啓発及び低投票率にとどまっている若年層の投票率向上に努めること。また、そのための具体的な施策の一環として、期日前投票所の増設に取り組むこと。

NHK 大河ドラマ関連事業の遂行にあたっては、的確な進行管理を確立し、観光客の目線で各事業を検証しながら、駐車場の確保を初めとした城跡等の周辺の混雑対策、観光施設へ支障なく移動できる動線の設定やわかりやすい案内表示などの諸課題に取り組み、さらに飲食・土産品の購買意欲を満たすことについて、官民協働で取り組むこと。

産業水道委員会からの報告

1 産業水道委員会の構成



(左上から)金沢広美委員、渡辺正博委員、安藤友博委員
山田英喜委員、松山賢太郎委員長、小坂井二郎副委員長、松井幸夫委員

2 産業水道委員会の主な仕事

商業、工業、観光業、農林業等の地元産業振興と労働行政に関する全般
上水道、下水道、農業集落排水事業に関する全般

3 重点的に取り組んでいる主な活動

NHK 大河ドラマ「真田丸」放送を活用した地域経済振興策の推進
仮称「上田市中心企業振興条例」制定に向けた環境整備
地域特性を生かした農林業の活性化に向けた研究及び提言
改革を推進する上下水道事業の審査確認

来年に迫った NHK 大河ドラマ放送を控え「真田丸」を活用した地域振興は喫緊の課題であり、如何にこの機会を逃さず地域経済活性化に結び付けるのかを最大限迫及する時期に突入しています。当委員会として地元関係団体との懇談や大河ドラマ放送地への現地視察、積極的な議員間討議等、様々な意見・要望を集約し行政へ提言しています。また並行して大河ドラマ放送終了後の地域経済対策を長期的な視点から分析・議論し、

明確な方向性を打ち出した上田市独自の経済振興策を具体化する手段として仮称「上田
市中小企業振興条例」制定に向けた環境整備を推進し、今後具体的な活動として各種地
元団体との協議や幅広く意見集約できる体制を実現します。

農林業分野に関しては地域特性を生かした振興策を模索し、特に 6 次産業化策、松くい
虫対策およびジビエの積極的活用に関する調査研究を進め、現状の問題点の把握から新
たな視点での政策提言に努めます。

上下水道関連では大胆な業務改革推進や新たな企業会計制度導入による事業の推移及び
経過を注視しながら、各種施設の長寿命化対策や染屋浄水所に設置された小水力発電事
業など積極的な政策に関する審査確認を慎重に実施してまいります。

行政視察内容

視察地	時期	視察項目
滋賀県長浜市	H27.7.14	街の活性化による観光政策と大河ドラマ 活用と放送後の対応
岡山県美作市	H27.7.15	有害鳥獣対策とジビエの取り組み
岡山県津山市	H27.7.16	食による観光振興と B 級グルメ活用

厚生委員会からの報告

1 厚生委員会の構成



(左上から)土屋陽一委員、佐藤清正委員、池上喜美子委員、
林和明委員、土屋勝浩委員(委員長)、小林隆利委員(副委員長)、成瀬拓委員

2 厚生委員会の主な仕事

福祉、高齢者介護、健康推進、国保年金に関すること

上田市立産婦人科病院に関すること

保育園、幼稚園、子育てに関すること

3 重点的に取り組んでいる主な活動

(1) 市民の健康増進と地域医療体制の整備

今年度から市民の健康意識を高めるため、「健康幸せづくりプロジェクト事業」がスタートしました。これにより特定健診の受診率向上や医療費の適正化がどう図れるのか、事業内容を精査しながら必要な提言をして参ります。

上田市立産婦人科病院は開院から三年が経過し、入院・通院の患者数も順調に増え、平成26年度は黒字化に転じるなど経営も安定してきました。今後は引き続き課題とされる医師確保への取り組みと、隣接する信州上田医療センターの産婦人科・小児科との連携の在り方について注視して参ります。

(2) 介護保険制度の改正に伴う介護予防の充実と認知症対策

今年の4月に介護保険法が改正され、介護予防は全て市町村の事業に位置付けられました。第6期上田市高齢者福祉総合計画に盛り込まれた「地域包括ケア」の施策が十

分に機能しているのか、今後も調査研究を進めていきます。

近年は、高齢者の認知症患者数が急増しています。委員会では認知症を高齢者福祉の最大の課題と捉え、視察や勉強会を重点的に行ってきました。また、委員全員で認知症サポーター養成講座を受講し、周囲への啓発にも努めています。

(3) 子ども子育て支援新制度への対応

今年度から「子ども子育て支援新制度」がスタートしました。変更点も多いため、未
満児保育や延長保育等で保護者の混乱は無いが、保育現場での受け入れ態勢に問題は生
じていないか、委員会としても現状を注視して参ります。

(4) 審査した陳情

陳情名	陳情者	審査結果
総合福祉センター建設に関する陳情	上田市社会福祉協議会他	採 択

(5) 行政視察

視察地	時期	視察項目
徳島県鳴門市	H27.7.14	なるとボランティアポイント事業
みなと高等学園	H27.7.15	発達障がい生徒の職業自立に向けた取り組み
香川県坂出市	H27.7.16	認知症早期発見集中支援推進事業

(6) 懇談会

懇談団体	時期	懇談内容
上田市医師会	H26.11.17	輪番病院の現状と支援のあり方

環境建設委員会からの報告

1 環境建設委員会の構成



(左上から)原栄一委員、尾島勝委員、南波清吾委員
佐藤論征委員、古市順子委員長、深井武文副委員長、松尾卓委員

2 環境建設委員会の主な仕事

戸籍住民基本台帳、自治会、市民協働、地域協議会、人権男女共同参画に関すること
環境衛生、新エネルギー、ごみ処理、市営住宅に関すること
道路、水路、公園、都市計画に関すること
常備消防、非常備消防、消防施設、水防に関すること

3 重点的に取り組んでいる主な活動

- (1) 地域内分権確立に向けて、今年度は全地域での「地域経営会議」の設置が進められようとしています。委員会では今年度めざすべき「地域自治組織」の参考となるよう、三重県名張市の地域づくり組織の取り組みを視察しました。推移を見守りながら、調査・研究を進めていきたいと考えています。
- (2) 上田地域広域連合が進める資源循環型施設を進めるうえでも、ごみの減量化は大きな課題です。委員会では今年度「一日当たりのごみ排出量」が全国で2番目に少ない静岡県掛川市を視察し、市民の意識的な取り組みも大きいことを学びました。議会報告会の車座集会では「ごみの減量化」をテーマとして、意見交換を行いたいと思います。ごみ減量機器の補助金引き上げは委員会でも提案してきましたが、大きな反響でした。今後も市の様々な取り組みを検証しながら、提案もしてまいります。

(3) 適切な管理がされていない空き家対策は、自治会からの要望が多く上田市でも課題です。国では今年「空き家等対策の推進に関する特別措置法」を施行しました。委員会では今年度「空き家等の適正管理に関する条例」で、独自の老朽危険度判定基準を設け、また解体工事補助金もある奈良県生駒市を視察しました。国の特別措置法を活かすためにも、上田市でも条例化が必要であり委員会で提言しています。

(4) 消防団員確保については、今年度県の応援事業がスタートします。推移を見守りながら、さらに上田市独自の応援事業の実施を提言しています。具体的な取り組みについて、調査研究を進め提言してまいります。

(5) 行政視察

視察地	時期	視察項目
三重県名張市	H27.6.3	まちづくり（地域づくり組織の取組み）について
奈良県生駒市	H27.6.4	空き家対策等について
静岡県掛川市	H27.6.5	新ごみ減量大作戦について

(6) 懇談会

懇談団体	時期	懇談内容
上田市消防団	H27.1.22	<ul style="list-style-type: none"> ・消防団の活動について ・消防団員の確保について

議会機能強化特別委員会からの報告

1 議会機能強化特別委員会の構成



(左上から)佐藤論征委員、宮下省二委員、松井幸夫委員、土屋勝浩委員、成瀬拓委員、佐藤清正委員、西澤逸郎副委員長、池上喜美子委員長、三井和哉委員

2 議会機能強化特別委員会の主な仕事

議員間討議の実施に向けて調査研究を進め、具体的な制度案の策定をする。
平成 26 年 4 月に施行された議会基本条例の理解と検証をする。

3 重点的に取り組んでいる主な活動

重点的に議員間討議の制度案の策定に取り組んできました。

- (1) 議員間討議の必要性、先進地の事例なども参考にしながら具体的な実施要綱の検討を進めてきました。
- (2) 9 月議会において、調査研究経過について中間報告をしました。その主な内容は次の通りです。
 - 1 議員間討議の目的については、上田市議会基本条例において位置付けられています。
 - 2 議員間討議を行う具体的な方法として、2 つの討議を位置付ました。
 - 1 つとして、委員会において委員同士が討議を行う「委員間討議」。
 - 2 つとして、議員全員が参加した場において議員同士が討議を行う「政策討論会」。
 - 3 それぞれの討議の実施方法について、討議議題の提案と決定・討議の場・討議の進行・

討議の結果の活用などは実施要綱に決めました。

- 4 また、「政策討論会」を運営する組織として、新たに「政策担当者会」を設置します。
- 5 「委員間討議」については、9月定例会の常任委員会から試験的に実施し、議員全員による「政策討論会」については、12月頃をめどに試験的に実施したい。

(3) 行政視察

視察地	時期	視察項目
愛知県犬山市	H27.1.27	議会改革の取り組み（議員間討議を含む）について
愛知県岡崎市	H27.1.28	議会改革の取り組み（議員間討議を含む）について

議会広報特別委員会からの報告

1 議会広報特別委員会の構成



(左上から)金子和夫委員、松山賢太郎委員、池田総一郎委員、小坂井二郎委員、原栄一委員
林和明委員、渡辺正博委員長、半田大介副委員長、山田英喜委員

2 議会広報特別委員会の主な仕事

上田市議会の広報・広聴に関すること(上田市議会だよりの発行など)
上田市議会が主催する「議会報告会」の開催など

3 重点的に取り組んでいる主な活動

重点的に取り組んでいる事業として「議会報告会のあり方」、「市議会広聴の充実」に取り組んできました。

- (1) 議会広報特別委員会のあり方と議会の広報・広聴について、行政視察により先進地例なども参考にしながら研究をしてきました。
- (2) 議会報告会については、5年目となりこれまでの改善点を踏まえながら、検討を重ねてきました。その結果、次の二点を実施することとしました。

平成27年度は従来の議会報告会の開催と共に、常任委員会ごとにテーマをきめた車座集会を行います。

昨年の議会報告会で出されたご質問、ご意見について、その結果(経過)について担当する常任委員会から上田市に回答を求めたもの、議会として回答するものに分け、今回の議会報告会資料に添付いたしました。

(3) 議会広報・広聴モニター制度

3年目を迎えた議会だより、市議会ホームページの市民モニター制度について、平成26年度は7名のモニターから毎号の議会だよりについてご意見、ご感想そしてご提案を頂きました。紙面の改善やホームページの充実の検討をいたしました。

(4) 行政視察

視察地	時期	視察項目
三重県四日市市	H27.1.26	テーマ別議会報告会・意見交換会について
三重県亀山市	H27.1.27	広報広聴委員会の活動について

視察地	時期	視察項目
長野県塩尻市	H27.7.22	議会報告会とワークショップ形式の意見交換会について

(5) 懇談会

懇談団体	時期	懇談内容
議会広報・広聴モニター	H27.3.24	議会だより、議会ホームページのモニター報告と委員との意見交換

参考：議会広報・広聴モニターから主なご意見

問：今後、上田市議会のホームページで充実させてほしい内容があれば教えてください。

- ・小学生もインターネットを見る時代になっているので、キッズのページを設けるなどしてより議会を身近なものにできるとよいと思う。
- ・各号についての中身を箇条書きにしておけばもっと興味を持てるのではないか。
- ・やはりインターネット中継があればよいと思います。

平成26年12月議会以降の請願・陳情の審査状況

請願

年	議会	件名	提出者	付託先	審査結果
26	12月	集団的自衛権行使容認の閣議決定を撤回することを求める請願	上小地域「9条の会」連絡会 代表 島田佳幸 氏 ほか10人	総務文教	不採択
27	3月	米価対策の意見書を求める請願	農民運動長野県連合会上小農民センター 組合長 柴崎義和 氏	産業水道	不採択
27	3月	TPP交渉に関する請願	農民運動長野県連合会上小農民センター 組合長 柴崎義和 氏	産業水道	不採択
27	3月	農協改革など、「農業改革」に関する請願	農民運動長野県連合会上小農民センター 組合長 柴崎義和 氏	産業水道	不採択
27	3月	ドクターヘリの安定的な事業継続に対する支援を求める請願	春原美恵 氏	厚生	採択
27	6月	認知症への取り組みの充実強化に関する請願	大澤享子 氏	厚生	採択
27	6月	子どもの医療費窓口無料化等につながる地方単独事業に係る国保の減額調整措置の見直しを求める請願	竹内隆子 氏 ほか1人	厚生	採択
27	6月	「集団的自衛権」行使を具体化し、戦争につながる「安全保障関連二法案」を廃案にすることを求める請願	上田小県平和委員会 代表 中沢盛雄 氏 ほか1人	総務文教	不採択
27	6月	安保関連法案について、拙速な審議と採決を行わぬことを求める請願	上小地域「9条の会」連絡会 代表 島田佳幸 氏 ほか3人	総務文教	不採択
27	9月	上田市墓地等の経営の許可等に関する条例改正を求める請願	上田仏教会 会長 小根澤浩一 氏	環境建設	継続審査
27	9月	米価暴落対策の意見書提出を求める請願	長野県農民連上小農民センター 組合長 柴崎義和 氏	産業水道	不採択
27	9月	地方財政の充実・強化を求める意見書の提出を求める請願	自治労上田市職員労働組合 執行委員長 加藤敦 氏	総務文教	継続審査
27	9月	環太平洋パートナーシップ(TPP)協定に関する請願	長野県農民連上小農民センター 組合長 柴崎義和 氏 ほか1人	産業水道	不採択

陳情

年	議会	件名	提出者	付託先	審査結果
26	12月	総合福祉センター建設に関する陳情	社会福祉法人上田市社会福祉協議会 会長 丸山正明 氏ほか6人	厚生	採択
26	12月	精神障がい者も病院でなく地域社会の中で自分らしく暮らせることを求める陳情	上山小びご会(精神障がい者家族会) 会長 吉本千賀子 氏	厚生	趣旨採択
26	12月	介護従事者の処遇改善を求める陳情	長野県医療労働組合連合会 執行委員長 小林吟子 氏	厚生	不採択
26	12月	安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員を求める陳情	長野県医療労働組合連合会 執行委員長 小林吟子 氏	厚生	不採択
26	12月	人種差別を扇動するヘイトスピーチを禁止し処罰する法律の制定を求める陳情	在日本大韓国民団長野県東信支部 団長 金朝樹 氏	環境建設	趣旨採択
26	12月	農業・農協改革に関する陳情	信州うえだ農業協同組合 代表理事組合長 芳坂榮一 氏	産業水道	趣旨採択
27	6月	いわゆる安全保障関連法案について今国会で性急に成立させるのではなく、国民的議論を十分に尽くすことを求めるとの意見書を求める陳情	田口操 氏	総務文教	不採択
27	6月	年金積立金の専ら被保険者の利益のための安全かつ確実な運用に関する意見書(決議)の採択を求める陳情	日本労働組合総連合会長野県連合会 会長 中山千弘 氏ほか1人	厚生	不採択
27	6月	上田市内スポーツ施設整備促進を求める陳情書	一般財団法人上田市体育協会 会長 森大和 氏	総務文教	採択
27	9月	安全保障関連法案に関する陳情	上小地区平和委員会 代表 中沢盛雄 氏 ほか2人	総務文教	不採択

平成26年度議会報告会でのご意見等

昨年、各会場にていただいたご意見のうち、会場でお答えできなかったものについて掲載しました。この他いただいたご意見等は、議会内で整理し、市側へ伝えるべきものについては、議長名で市側に伝えています。

地区	項目（内容）	対応等
中央	自治連としても空家については、市政懇談会でいろいろ要望している。建物を取り壊すと、固定資産税が高くなるのが一番の問題だ。この減免ができないか。	<p>税の公平性という観点では法的な裏付けがないため、実施している自治体は多くない。（新潟県見附市、群馬県立山町）自治会等公的に使う場合には市税条例でも減免の規定がある。</p> <p>今年度、空き家の取り壊しのための補助を実施している自治体を視察しており、今後、担当課とともに支援について研究して行く。</p>
中央	産休が取れるなら入園は難しいと言われた。少子化対策として、こういうことは子育て支援策として矛盾していないか。	<p>市では以前から保育園に通う子が既に未満児以上であった場合は独自に継続入所を認めてきた。</p> <p>平成27年度からスタートした「子ども子育て支援新制度」により、国の基準も変更され、全ての場合で希望すれば継続利用が認められることとなった。</p>
中央	市民の市政参加として、パブリックコメントはその一形態。どういう場合にパブリックコメントを実施するのか、条例や規定でパブリックコメントを実施するケースを標準化する考えはないか。議員提案で条例化してほしい。	<p>6月定例会において市側に意見を伝えたところ、パブリックコメントについて一定のルールを設けていくことは、市民の皆さんから十分意見を出していただくためには最低限必要と考えている。上田市自治基本条例の見直しの中で、制度化についても検討して行きたい - との回答であった。</p> <p>市議会としても、今後の動向を注視して行きたい。</p>
西部	平成25年度の議会報告会で出された意見の回答を資料に掲載してほしい。市への要望は、市側に伝えただけではわからない。	<p>会場でご回答できなかったものについて、資料に掲載させていただいた。</p>
城南	教育委員会は小菅先生の命日には殉職記念碑にお参りに来ているが、上田市の新任教職員にもお参りしていただきたい。	<p>駐車スペースの関係でお参りはできないが、上田市へ赴任した先生を対象に行っている研修会で紹介したい。</p>
城南	学校・保育園の老朽化対策はどうか。特に城南地区についてはどうか。	<p>市は建設年度を判断基準に保育園の建て替えを進めている。城南地区で老朽化の進んでいる下之条保育園は、近い将来建て替え計画の対象となると理解している。</p>
神科豊殿	公契約条例の制定についての考えは。	<p>長野県が「県の契約に関する条例」を26年4月から施行。10月には取り組み方針を定めた。最低賃金法や労働基準法等との関係もあり、県や他市の状況を見ながら研究していく。（県内では松本市のみ条例制定）</p>
神科豊殿	真田丸に向け、矢沢城跡の環境整備を。	<p>現在は矢沢公園となっており、城跡としての整備の予定はない。</p> <p>要望については今後市内公園整備の中で順次対応予定。</p>

神科 豊殿	広報を市議会の動き等マンガなどで分かりやすくできないか。	分かりやすい誌面づくりについて、研究していく。
塩田	上田市の球場は、BSO表記になっておらず整備が遅れている。どう進めていくのか。	県営球場は、27年4月に県が直接発注し施行済み。 城跡公園野球場は、修繕費での対応を検討したが昨年、今年度と残額が足りず、28年度の当初予算で要求していく予定。
塩田	北信越の高校野球の大会が、上田市では開催されないと聞いている。上田市でも大会が開かれるよう支援してほしい旨を、県に要望してほしい。	27年春に北信越大会が長野県で実施され、上田市でも試合が行われた。
川西	川西児童館が3年前に小学校前に代わり、狭くなった。定員50名だが、集まるときは100名近くになるので、広くしてほしい。	22年度は以前より20㎡広げ移転新築した。すぐに新築はできないので、祖父母等の協力についての広報をしている。毎年状況や、ほかの館の状況も見ながら今後必要であれば検討していく。
川西	地域内分権のイメージがわからない。難しい。	市が目指す地域内分権について、誰もがわかりやすく、具体的な説明に努めるよう依頼。 当委員会としても、地域内分権に向けた地域づくり組織などについて、先進自治体を視察し、調査・研究に努めている。
川西	議会報告会の開催連絡が自治会長まで徹底されなかった。案内がほしかった。	本年度は、各自治会長宛にご案内通知を送付させていただいた。
武石	アレチウリで苦労している。6月末に市から要請をされ武石地域では95キロとれた。研究をして欲しい。	6月定例会において要望を市側に伝えるとともに、1年に複数回の駆除について担当課へ打診したところ、大勢の皆さんに依頼し、動員等をお願いすることであるから、自治会連合会とも相談していく - との回答があった。
神科 豊殿	消防団員の確保に考えはないか。	6月定例会において、県の「信州消防団員応援ショップ推進事業」を活用する中で、市内の多数の店舗や施設が登録店舗として協賛いただけるよう働きかけ、市の消防団員サポート事業として実施する。また、消防団員とその家族の労苦に報い、併せて消防団員の入団促進につながるよう、市としても団員への報酬だけでなく、独自の優遇措置を考えて行きたい - との回答があった。
塩田	団員確保が急務であり、各分団では努力はしているが情報発信力が弱い。議員が地域を越えて団員確保に付き合ってもらえないか。 年度末に団員報酬が出るが、負担感を強く感じる人が増えている。働き方の多様化によって退団してしまう人もでいる状況の中、待遇改善してもらえないかと思っている。調査したことがあると思うが、他市町の事例を教えてください。議員と消防団と一緒に研究会を開くことはできないか。	当委員会としても、今年1月に、団幹部及び事務局の皆さんと、消防団の現状と課題等について説明いただき懇談を行っている。
川西	消防団員の多くはサラリーマン。仕事、家族を犠牲にしているので、処遇改善を図りたい。	

第5回 上田市議会 議会報告会



議員が地域に出向き、市民の皆さんに直接議会内の情報や市政に関する情報をご報告するとともに、広く市民の皆さんと意見交換を行います。今回は、初の試みとして従来の報告会に加え、常任委員会ごとにテーマ別車座集会を開催します。

議会報告会（従来方式）

いずれの会場も午後7時から

<開催日>

<会場>

<担当議員>

10月19日(月) 塩田公民館

林和明 小坂井二郎 井沢信章 宮下省二 池田総一郎
安藤友博 土屋陽一 小林隆利 南波清吾

10月20日(火) 上野が丘公民館

佐藤論征 山田英喜 成瀬拓 土屋勝浩 松山賢太郎
古市順子 金沢広美 三井和哉 西沢逸郎 尾島勝

10月21日(水)

丸子ふれあい
ステーション

松尾卓 金子和夫 松井幸夫 原栄一 佐藤清正
久保田由夫 渡辺正博 半田大介 深井武文



議長 下村 栄 副議長 池上 喜美子

議長と副議長は各会場へ
交代で伺います。

テーマ別車座集会

常任委員会ごとにテーマに沿った意見交換を行います。

開催日	会場	時間	担当委員会	開催テーマ
10月22日(木)	サントミュージーゼ 多目的ホール	午後7時～ 午後8時30分	総務文教委員会	防災について
			環境建設委員会	ごみの減量化について
10月23日(金)	サントミュージーゼ 多目的ホール	午後7時～ 午後8時30分	産業水道委員会	大河ドラマを生かした産業活性化 について
			厚生委員会	認知症対策について

当日配付する資料は、事前にご覧いただけるよう各地域自治センター及び各会場に配付予定。また、上田市議会ホームページにも掲載します。

予約不要

お気軽にご参加ください。

お問い合わせ 上田市議会事務局 〒386-8601 上田市大手1-11-16
TEL: 0268(22)0452 <http://www.city.ueda.nagano.jp/>